



# Nagoya GRAMPUS

名古屋グランパス ワイズメンズ クラブ

NAGOYA YMCA 1-2-7 HARUOKA CHIKUSAKU NAGOYA 464-0848 JAPAN

国際会長主題 「ともに光の中を歩もう」  
 アジア会長主題 「ワイズ運動を尊重しよう」  
 西日本区理事主題 2022年に向けて「心身の健康づくりから、クラブの健康づくりへ」  
 中部部長主題 「愛し合い、助け合い、心はいつも青春」  
 クラブ会長主題 「クラブの定期点検」～活動しやすいクラブでメンバーの心身も健やかに～

がんばれ日本 がんばるワイズ

2018年4月号

＜今月の聖句＞

「あなたがたがわたしを選んだのではない。わたしがあなたがたを選んだ。あなたがたが出かけて行って実を結び、その実が残るようにと。また、わたしの名によって父に願うものは何でも与えられるようにと、わたしがあなたがたを任命したのである。」ヨハネによる福音書 第15章16節

クラブホームページ : <http://www.ys-chubu.jp/main/gburiten/grampus2017-2018.pdf>

## 2018年4月例会他ご案内

### ◎4月特別例会

と き：4月 3日（火）  
 時 間：18：45～  
 ところ：名古屋YMCA日本語学院  
 「卓話：YMCA日本語学院について」  
 「卓話：インド紀行」  
 ドライバー：早川君  
 開校なった名古屋YMCA日本語学校の見学と、遠藤さんのインド紀行報告会です。今回は食事有ですので定刻開始します。遅刻なきようお願いいたします。場所は下記住所より地図検索してお越しく下さい。  
 場所：〒451-0062 名古屋市西区花の木1丁目1-18  
 地下鉄鶴舞線「浅間町」駅4番から北へ徒歩3分

### ◎4月通常例会

と き：4月 17日（火）  
 ところ：名古屋YMCA（池下）  
 時 間：18：30～20：30  
 「山内中部部長公式訪問」  
 「東北支援ツアー報告会」  
 山内中部部長始めキャビネット3名が公式訪問されます。金沢より当クラブのために遠路訪問されます。クラブ員全員でお迎えしましょう。最新ワイズ情報の共有と意見交換を行います。同時開催：東北支援ツアーの報告

### ◎東日本大震災被災地支援ツアー

と き：4月14日（土）～15日（日）  
 ところ：東日本大震災被災地  
 詳細日程は別紙のとおり

3月例会	例 会 出 席 状 況				B Fポイント		クラブファンド(月)	
	在席者	14名	第1例会	11名	当 月・切 手		ニコBOXノート	
例会出席者	11名	第2例会	**名	当 月・現 金		感謝ファンド		
当月出席率	79%	そ の 他	8名	累 計		累 計		

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”  
 =強い義務感を持つ。義務はすべての権利に伴う=

## リーダー感謝会（通常例会）



と き：2018年3月21日（祝水）  
ところ：南山YMCA講堂  
参加者：荒川、遠藤、下村、信田、高田、服部、早川、吉田



早川政人

今年も新年度を迎えるにあたり、名古屋YMCAから新しい社会人の門出を祝うと共にYMCAのリーダーとしての感謝会を開催しました。毎年ワイズの活動にも協力をしてきて交流も増え感謝しています。グランパスクラブは懇親会の食事を担当していますが、年齢の差も有り今年はリーダーとの打ち合わせをしてメニューを決めました。

当日はYMCAの式典から始まり在名の後輩リーダーから多くの感謝等も送られて卒業をしていくリーダーにもリーダーとしての活動の思い出が蘇り感動の時も多く有りました。

懇親会の食事はクラブのメンバーがそれぞれを分担して用意も整えて始まりリーダーが色々な趣向がありました。ワイズのバンドと若者とのコラボもあり賑やかに又、楽しい感謝会が終了しました。

卒業したリーダーの良い思い出の1ページになれば良いと思いました。在名のリーダー、ワイズメンズ、YMCAの職員の皆様にはご苦労様でした。



今後の予定

4月3日（火）特別例会：日本語学院見学と卓話

4月14日（土）～15日（日）

東日本大震災被災地支援ツアー

4月17日（火）月例会：部長訪問（名古屋YMCA）

5月15日（火）月例会（名古屋YMCA）

5月19日（土）EMCシンポジウム、中部評議会

6月9日（土）～10日（火）西日本区大会（神戸）

6月19日（火）引継例会

6月30日（土）～7月1日（日）一泊例会（奥びわ湖）

## 名古屋クラブ70周年記念例会



と き：2018年3月4日（日）

ところ：アイリス愛知

参加者：荒川+メネ、服部、早川、三井、吉田

三井秀和

他のクラブ員への模範として記念例会に出席しました。

名古屋ワイズメンズクラブは戦後2年目の1947年8月27日に大阪クラブのサポートにより日本で6番目のクラブとしてチャーターされ、また我がグランパスクラブの親は東海クラブですがその東海クラブの親は名古屋クラブでグランパスクラブの祖クラブでもあります。

当日名古屋クラブIBCクラブの韓国ソウル聖岩クラブ多数の参加者をはじめ150余名の参加者全員で名古屋ワイズメンズクラブ創立70周年を華やかに祝いする記念例会となりました。



進行としては1部の西村牧師の礼拝から始まり2部の式典では記念事業披露として闘病中の子供たち

に笑顔を届ける全国で活動をしている NPO 法人日本ホスピタル・クラウン協会理事大棟耕介氏の闘病中の子供たちを励まし喜びそうなパフォーマンスと楽しいトークライブと進み休憩後、3 部の祝会はさすが歴史のあるクラブなので区役員をはじめ各テーブルでは長年の友好を深める笑い声がいつまでも聞こえていました。

在名古屋のクラブでは名古屋クラブが最多の 24 名の会員数がありますが他のクラブでも問題となっている高齢化が進み若手の入会が急務となっていますが今後もこれまでのように歴史のある中部の中心的名古屋クラブとしても他のワイズメンズクラブへの模範としての存在とクラブ活動、さらにこれからも名古屋 Y M C A のサポートのご指導をお願いしたいと思います。

## 2018 年春のチャリティーウォーク



と き：2018年3月24日（土）  
ところ：神沢 Y M C A 3 階会議室  
参加者：服部+メネット、早川

### 服部庄三

東日本大震災、熊本地震の支援を目的に毎年春に開催されるチャリティーウォーク。今年は3月24日（土）、7回目を迎えます。グランパスからは早川兄、服部、服部メネットが参加。今回は名古屋市内の中心を北から南へ流れる堀川運河沿いの街歩きです。堀川は1610年、徳川家康が名古屋城を築城した同じ年に家臣福島正則により開削着手されました。名古屋城や城下町への物資輸送の水路として役立ちました。当初架けられた橋は7つ、南から尾頭橋、古渡橋、日置橋、納屋橋、伝馬橋、中橋、五条橋です。今回は南から順に約二時間かけてゆっくり散策しました。

当然各橋は新しくなっていますが、それぞれがその時代の幹線道路に架けられています。私も毎日通勤で川沿いを車通勤していますが、改めてゆっくり通るといつもと違う風景を見ることができました。名古屋の歴史の上で一つ一つの橋が大きな役割を果たしてきたこと、そして名古屋の発展に堀川の果たしてきた役割が大きかったことを再認識しました。

最終の五条橋の周辺は、古い土蔵の残る街並み、

四間道（しけみち）と呼ばれる地域にあり、古い商家のたたずまいが残っています。歴史の香りが残るこの橋で解散となりました。

最後に今回の参加費も、例年通り全額震災支援に送られました。



## 次期主査・会長研修会



と き：2018年3月10日（日）～11日（日）  
ところ：大阪コロナホテル  
参加者：荒川

### 荒川恭次

3月10日（土）～11日（日）大阪コロナホテルで開催された西日本区次期主査・会長研修会に参加しました。会長3回目ということで感激・緊張感が薄くなってしまい、ワイズ歴が長い方々は顔見知りも多くおられ、和やかな雰囲気すら漂っていました。

そうは言っても時代は流れ状況は刻々と変化しますので、その年の理事方針に沿った活動を展開することはクラブを代表する会長の任務と考えます。最新情報を手に入れてクラブ員の皆さんと情報共有することこそ次年度への第一歩と思います。

次年度の大きな動きは、「ワイズお越し運動」が始まります。グランパスの日常的な活動こそ変わりませんが、西日本区全体（東日本区も始まる）での動きとなりますので、メンバー個々が動き出さなければ全体の動きとなりません。前向きな視点を持ってメンバー全員で取り組みたいと思っています。

研修会ではLD委員の若くテキパキとした動きが新鮮でした。かつては自分もと年寄りみた想いが湧いてきましたが、力（パワー）は使えば使うほど年齢に関係なく湧いてきますので、これからもどんどん力を付けたいと思います。

## クラブファン用竹製品

三井 秀和

昨年より思案、試作をしていました竹を活用したクラブファン用竹商品として4種の新作の製造をしましたのでサンプルをご案内いたします。新たなクラブファンを得る商品としてメンバーに期待しています。

### No.1 竹スピーカー

A 横向きスピーカーで広い部屋でも十分聞くことが可能



B 縦向きスピーカーは小型で身近な卓上で使用



特徴：スマホでの音楽を外部電源必要とせず暖かく柔らかい音が楽しめる

### No.2 ボトルホルダー

A 保冷・保温機能を持合せたフルボトルホルダー



- ①熱を逃がしにくくボトルの温度変化を緩やかにさせる。
- ②氷水に浸さない仕様のためボトル回りの余分な水滴が付きにくくグラスに注げます。



特徴：オブジェとしても利用できます。



### No.3 竹灯籠



特徴：品質も向上しました。

### No.4 一輪挿し



特徴：品質も向上しました。

遠藤恵美子



3月最後の活動は3泊4日のスキーキャンプとなりました。今年は温かい春で、ゲレンデも半そででも寒くないと感じるほどの気候でした。今回は荒川さんに写真班としてご参加いただきました。

4日間を通して『にじ』という歌を、手話を交えて歌いました。普段手話には馴染みの少ない子どもたちは、自分の名前を手話でできるようになり、歌の手話も完璧に覚えていました。

そのキャンプのゲレンデで、『視覚障害』というゼッケンをつけている方がいました。子どもたちは漢字がまだ読めないメンバーもいるので気付かなかったメンバーの方が多いと思います。ガイドの方とともにその方はスキーを楽しんでいました。

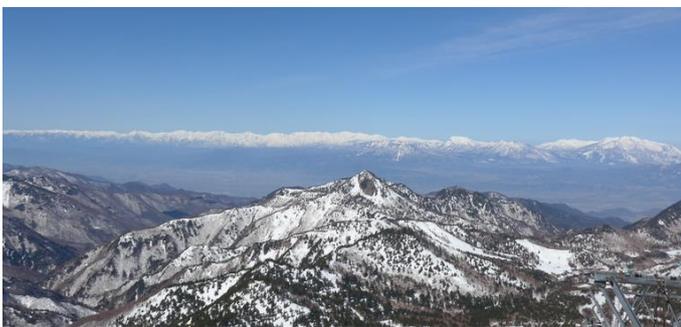
また、以前パラリンピックの時期に、子どもたちに車椅子スキーや視覚障がいを持つ人のスキーの話をしました。「どうやってすべるの??」と、頭に?が付いているメンバーもいましたが、ガイドの声を頼りに耳で滑る方向や斜度を知ること、チェアスキーの存在を知って、その後興味を持ってテレビ観戦してくれたメンバーもいました。

音楽やスポーツには、さまざまな楽しみ方があるということ、メンバーも私も改めて感じた冬のシーズンとなりました。

YMCA 行事予定

- 4月1日(日) 入職式
- 5月3日(木)～5日(土) 日和田ワーク&リーダートレーニング

追伸：最後のスキーキャンプ



荒川恭次

今シーズン最後のYMCAスキーキャンプ(3月25日～28日)に参加しました。4泊5日の長いキャンプで体力的には非常に疲れましたが、横手山山頂からの雄大な景色や、キャンパー達との楽しい交流で精神的には大いにリフレッシュできました。次のシーズンに繋げられる充実した時間でした。今期は記録担当としては反省すべきことも多々ありますので来シーズンへの課題として、バージョンアップできるよう一年かけて取り組みたいと思います。



そ の 他

1. 今月の誕生日

happy birthday

4月24日(荒川 恒子)  
4月27日(早川 政人)

congratulation!



2. 例会等出席状況

No.	氏名	3 / 21 通常 例会	3 / 4 名 古屋 70周 年	3 / 24 ウ ォ ーク	3 / 10 会 長 研 修 会
1	青木 哲史				
2	阿部 一雄	○			
3	荒川 恭次	○	○		○
4	遠藤恵美子	○			
5	坂口 功祐	○			
6	信田伊知郎	○			
7	下村 明子	○			
8	高田 士嗣	○			
9	服部 庄三	○	○	○	
10	早川 政人	○	○	○	
11	坂野 清治				
12	松原 誠				
13	三井 秀和	○	○		
14	吉田 一誠	○	○		
	計	11	5	2	1

